

一般演題(口演) 5月25日(土)

物理薬剤・製剤 11

14:30～15:32 第2会場 [小ホール1]

座長：森部 久仁一 (千葉大学)

- 25-2-01 高度精製医薬品添加剤の溶解性評価－製剤の最適化を実現するために－
○市居 章
クローダジャパン株式会社 Consumer Care営業部 HC営業グループ
- 25-2-02 難溶性薬物の溶解性改善を目的とした新規水溶性高分子Soluplus[®]を用いた
固分散体の開発
□演 B
○片岡 麻維、小川 法子、川嶋 嘉明、山本 浩充
愛知学院大学 薬学部 製剤学講座
- 25-2-03 難溶性薬物の溶解性改善を目的とした新規水溶性高分子Kolliphor[®] TPGSを用いた
固分散体の開発
□演 B
○近藤 星里香、小川 法子、川嶋 嘉明、山本 浩充
愛知学院大学 薬学部 製剤学講座
- 25-2-04 pH依存的な溶解性をもつ高分子と湿式粉碎法による難水溶性薬物の溶解性改善
□演 B
○塩本 さおり、藤井 まき子、小泉 直也、渡辺 善照
昭和薬科大学 薬剤学研究室
- 25-2-05 実験計画法を用いた崩壊剤の評価に関する研究
○川合 翔太¹⁾、椿谷 陽太²⁾、江原 順平³⁾、宮嶋 勝春³⁾、山極 清一⁴⁾、高山 幸三⁵⁾
¹⁾武州製薬株式会社 製造技術部、²⁾(株)アインファーマシーズ、³⁾武州製薬株式会社、
⁴⁾五徳薬品株式会社、⁵⁾星薬科大学大学院 薬剤学教室
- 25-2-06 メチルセルロース／ジェランガム液剤の薬物放出制御能に及ぼす胃酸度の影響
□演 B
○下山 哲哉、小林 正拓、伊藤 邦彦、小林 道也、宮崎 正三
北海道医療大学 薬学部 薬剤学講座 (臨床薬剤学)

物理薬剤・製剤 12

15:32 ~ 16:17 第2会場 [小ホール1]

座長：佐久間 信至 (摂南大学 薬学部)

25-2-07 腸溶性製剤の胃排出に及ぼす粒子径の影響(第3報)

○保坂 昌一¹⁾、岡村 康史¹⁾、杉原 正久¹⁾、出口 修平¹⁾、小島 由紀子¹⁾、片岡 誠²⁾、佐久間 信至²⁾、山下 伸二²⁾

¹⁾沢井製薬 研究開発本部、²⁾摂南大学薬学部 薬剤学研究室

25-2-08 浸透圧ポンプ錠の溶出特性

○牧野 公子¹⁾、中嶋 武尚²⁾

¹⁾東京理科大学 薬学部、戦略的物理製剤学研究基盤センター、DDS研究センター、

²⁾東京理科大学 戦略的物理製剤学研究基盤センター、DDS研究センター

25-2-09 疎水化高分子を利用した難水溶性薬物の可溶化と運搬

○金尾 義治¹⁾、山本 繁史¹⁾、藤江 良典¹⁾、山口 泰典²⁾、原口 博行³⁾

¹⁾福山大学 薬学部 薬物動態学研究室、²⁾福山大学 生命工学部 動物細胞研究室、

³⁾福山大学 生命工学部 植物細胞研究室

物理薬剤・製剤 13

9:00 ~ 9:54 第4会場 [展示場705]

座長：川上 巨作 (物質・材料研究機構)

25-4-01 逆相HPLC-蒸発光散乱検出器を用いたPEG修飾カチオンリポソーム構成脂質の分離定量法の確立

□演B

○今井 優花、阿部 梢、東 顕二郎、森部 久仁一、山本 恵司

千葉大学大学院 薬学研究院

25-4-02 滑沢剤混合工程の滑沢性予測方法の開発

○鈴木 康弘、鈴木 達也、脇山 尚樹

第一三共株式会社 製薬技術本部 製剤技術研究所

25-4-03 スケールアップ時の打錠障害等を予測する杵の開発

○青木 茂

エーザイ株式会社 グローバルデマンドチェーンテクノロジー部 日本技術室

25-4-04 滑沢剤代替素材の探索

□演B

○蜂谷 幸子、酒井 智文、由井 慶

株式会社ファンケル 総合研究所

25-4-05 ゴルピデム酒石酸塩OD錠「サワイ」の製剤開発

□演B

○奥村 友則、中谷 匡利、岡村 康史、徳永 雄二

沢井製薬株式会社 製剤研究部

物理薬剤・製剤 14

9:54 ~ 10:55 第4会場 [展示場705]

座長：関 俊暢 (城西大学 薬学部)

25-4-06 超高速直打の解析と評価

○榎野 正¹⁾、大生 和博²⁾、藤田 完次³⁾

¹⁾京都薬品工業株式会社 製剤技術部、²⁾旭化成ケミカルズ株式会社、³⁾株式会社菊水製作所

25-4-07 製剤設計を指向した攪拌造粒のリアルタイムモニタリングおよび造粒終点

○寺下 敬次郎¹⁾、達 隆伸²⁾、浅井 直親²⁾

¹⁾大阪ライフサイエンスラボ、²⁾株式会社ダルトン 技術統括部 開発部

25-4-08 Relequa Moisture Profiling Analysis: A Study in Pharmaceutical Packaging Selection Relequa水蒸気プロファイリングによる薬剤包装の検討

○Dr. Peter Moir¹⁾、Stuart Allcock¹⁾、東城 守夫²⁾、田村 悠太郎²⁾、林 和生³⁾

¹⁾Relequa Analytical Systems Limited Co. Waterford, Ireland、²⁾株式会社イーストコア、³⁾Jラボ

25-4-09 3D X線マイクロCTスキャンを用いた凍結乾燥医薬品の評価：

□演B

凍結後熱処理と氷晶核形成誘導の影響

○伊豆津 健一、四方田 千佳子、奥田 晴宏、川西 徹

国立衛研

25-4-10 粉体レオメトリー測定による打錠用処方粉体の粉体特性評価とその支配因子に 関する検討

□演B

○平村 行慶¹⁾、笹倉 大督²⁾

¹⁾スペクトリス株式会社 マルバーン事業部 アプリケーショングループ、

²⁾スペクトリス株式会社 マルバーン事業部 プロダクトグループ

物理薬剤・製剤 15

10:55 ~ 11:55 第4会場 [展示場705]

座長：深水 啓朗 (日本大学 薬学部)

25-4-11 医薬品Diaphenylsulfoneの共結晶化による溶出の改善

○古田 秀明¹⁾、豊島 良祐²⁾、佐近 彩²⁾、吉橋 泰生¹⁾、米持 悦生¹⁾、植草 秀裕²⁾、
寺田 勝英¹⁾

¹⁾東邦大学大学院 薬学研究科、²⁾東京工業大学大学院 理工学研究科

25-4-12 薬物-添加物間相互作用を利用したCocrystal化及び非晶質化によるアシクロビルの 物性改善

○増田 孝明^{1,2)}、吉橋 泰生²⁾、米持 悦生²⁾、寺田 勝英²⁾

¹⁾株式会社ポーラファルマ 医薬研究所 製剤開発室、²⁾東邦大学 薬学部

25-4-13 凍結乾燥条件がMyo- Inositolの結晶形態に及ぼす影響について

○于 照堃¹⁾、大館 亮平¹⁾、吉橋 泰生¹⁾、米持 悦生¹⁾、四方田 千佳子²⁾、奥田 晴宏²⁾、
伊豆津 健一²⁾、寺田 勝英¹⁾

¹⁾東邦大学大学院 薬学系研究科薬剤講座、²⁾国立医薬品食品衛生研究所 薬品部

25-4-14 固体NMRによる調製法の異なる固体分散体中の医薬品の物理的安定性評価

○西田 舜紀、吉橋 泰生、米持 悦生、寺田 勝英

東邦大学大学院 薬学研究科 薬剤学教室

物理薬剤・製剤 16

13:30 ~ 14:30 第4会場 [展示場 705]

座長：大塚 誠 (武蔵野大学 薬学部 製剤学研究室)

25-4-15 製剤研究におけるNMRの利用：¹⁴N NMRによる塩形成の決定

○菊池 純子、安藤 茂、井田 泰夫

塩野義製薬(株) 創薬・探索研究所 物性製剤グループ

25-4-16 高感度X線顕微鏡による薬剤粒子、製剤の3次元微細構造観察

○武田 佳彦、表 和彦

株式会社リガク X線研究所 要素技術研究部

25-4-17 原薬の非晶質固体分散体への適性評価—物理安定性の観点より

○川上 亘作¹⁾、原田 拓治^{2,3)}、三浦 圭子⁴⁾、吉橋 泰生⁵⁾、米持 悦生⁵⁾、寺田 勝英⁵⁾、森山 広思³⁾

¹⁾物質・材料研究機構 国際ナノアーキテクトニクス研究拠点 生体機能材料ユニット、

²⁾物質・材料研究機構、³⁾東邦大学 理学研究科、⁴⁾高輝度光科学研究センター、

⁵⁾東邦大学 薬学研究科

25-4-18 X線検査装置により生じるX線照射が医薬品錠剤の品質・製剤物性に与える影響

○上原 一彰¹⁾、田上 辰秋¹⁾、宮崎 格²⁾、村田 勲²⁾、大久保 比呂司²⁾、尾関 哲也¹⁾

¹⁾名古屋市立大学 大学院薬学研究科 薬物送達学分野、²⁾アンリツ産機システム株式会社

物理薬剤・製剤 17

14:30 ~ 15:23 第4会場 [展示場 705]

座長：田原 耕平 (岐阜薬科大学 薬物送達学大講座 製剤学研究室)

25-4-19 顕微レーザーラマン分光システムを用いた経皮吸収製剤における薬物の分散状態および拡散挙動に関する研究

○大竹 直人、呉 桐、吉橋 泰生、米持 悦生、寺田 勝英

東邦大学 製剤学教室

25-4-20 疾患皮膚細胞間脂質モデルの調製と治療薬開発への応用

○小幡 誉子¹⁾、佐野 啓¹⁾、太田 昇²⁾、大貫 義則¹⁾、八木 直人²⁾、八田 一郎³⁾、高山 幸三¹⁾

¹⁾星薬科大学、²⁾SPring-8/JASRI、³⁾名古屋産業科学研究所

25-4-21 凍結乾燥ケーキを用いた活性型ビタミンD₃の粉末吸入剤に関する研究

□演B

○軽部 皓充¹⁾、野上 栞里¹⁾、堀口 道子^{1,2)}、山下 親正^{1,2)}

¹⁾東京理科大学大学院 薬学研究科 製剤学研究室、

²⁾東京理科大学 総合研究機構 戦略的物理製剤学研究基盤センター

25-4-22 イオン交換膜を用いた新規貼付剤の開発(1) 製剤検討

○大田 光郎¹⁾、山口 真男²⁾、福田 憲二²⁾、白井 浩幸¹⁾、中尾 裕史¹⁾、稲木 敏男³⁾

¹⁾興和株式会社 富士研究所 DDS研究部、²⁾株式会社トクヤマ 事業推進室、³⁾興和株式会社 研究本部

DDS 8

9:00 ~ 9:55 第5会場 [展示場702・703・704]

座長：宇都口 直樹 (帝京大学 薬学部 製剤学研究室)

25-5-01 制吐剤を用いたイオントフォレシス製剤の検討

□演B

○市川 香苗¹⁾、白井 浩幸¹⁾、中尾 裕史¹⁾、稲木 敏男²⁾

¹⁾興和株式会社 富士研究所 DDS研究部、²⁾興和株式会社 研究本部

25-5-02 表皮貯留型がんワクチンデリバリーシステムの開発

□演B

○豊田 真央¹⁾、吉富 徹²⁾、長崎 幸夫²⁾、濱 進¹⁾、小暮 健太郎¹⁾

¹⁾京都薬科大学 薬品物理化学分野、²⁾筑波大学大学院 数理物質科学研究科

25-5-03 CpGオリゴヌクレオチドの経皮アジュバント活性に関する基礎的検討

□演B

○須佐井 亮¹⁾、王 淇¹⁾、廣部 祥子¹⁾、権 英淑²⁾、神山 文男²⁾、岡田 直貴¹⁾、中川 晋作¹⁾

¹⁾大阪大学大学院 薬学研究科 薬剤学分野、²⁾コスメディ製薬株式会社

25-5-04 オクタアルギニン修飾ナノ粒子によるNKT細胞を介した抗腫瘍免疫の促進

○中村 孝司、山崎 大樹、山内 順、原島 秀吉

北海道大学大学院 薬学研究院

25-5-05 ランゲルハンス細胞ターゲティングを目指したFc融合アミロイドβペプチドの創製

□演B

○大栗 千佳、廣部 祥子、岡田 直貴、中川 晋作

大阪大学大学院 薬学研究科 薬剤学分野

25-5-06 腫瘍特異的キメラ抗原受容体の創製とT細胞における発現機能解析

□演B

○草深 穂高、廣部 祥子、岡田 直貴、中川 晋作

大阪大学大学院 薬学研究科 薬剤学分野

DDS 9

9:55 ~ 10:55 第5会場 [展示場702・703・704]

座長：鈴木 亮 (帝京大学 薬学部)

25-5-07 肝臓miRNA制御を目的とした全身投与型デリバリーシステムの開発

○畠山 浩人、村田 真那美、佐藤 悠介、原島 秀吉

北海道大学大学院 薬学研究院 未来創剤学研究室

25-5-08 ミトコンドリアを標的とした遺伝子発現制御の試み

○山田 勇磨、古川 亮、原島 秀吉

北海道大学大学院 薬学研究院

25-5-09 ポリヌクレオチド被膜型複合体による脾臓指向性新規遺伝子ベクターの開発

○矢次 結衣子¹⁾、兒玉 幸修²⁾、大久保 智佳子¹⁾、北原 隆志²⁾、佐々木 均²⁾

¹⁾長崎大学 薬学部、²⁾長崎大学病院 薬剤部

25-5-10 Dendrigrft poly-L-lysineを用いた生体内分解型遺伝子ベクターの開発

○塩川 裕美¹⁾、兒玉 幸修²⁾、北原 隆志²⁾、佐々木 均²⁾

¹⁾長崎大学 薬学部、²⁾長崎大学病院 薬剤部

25-5-11 高分子抗癌剤の腫瘍集積性を高めるS-ニトロソ化アルブミンダイマーのEPR効果
増強作用

□演 B

○異島 優^{1,2)}、方 軍³⁾、前田 浩³⁾、渡邊 博志^{1,2)}、小田切 優樹^{3,4)}、丸山 徹^{1,2)}

¹⁾熊本大学大学院 薬学教育部 薬剤学研究室、²⁾熊本大学 薬学部 育薬フロンティアセンター、

³⁾崇城大学 薬学部、⁴⁾崇城大学 薬学部 DDS研究所

25-5-12 ヒアルロン酸コーティングpH感受性リポソームのCD44ターゲティング能と
薬物放出性

□演 B

○伊東 賢之介、野村 優、服部 喜之、米谷 芳枝

星薬科大

25-5-13 腫瘍特異的抗がん剤ナノキャリアとしての葉酸修飾シクロデキストリンの
有用性評価

□演 B

○有馬 英俊¹⁾、岡松 文香¹⁾、小野寺 理沙子¹⁾、本山 敬一¹⁾、東 大志¹⁾、腰越 崇裕²⁾、
島田 悌孝³⁾、竹内 知子²⁾、服部 憲治郎³⁾

¹⁾熊本大学大学院 生命科学部 製剤設計学分野、²⁾東京工芸大学 工学部、³⁾ナノデックス株式会社

25-5-14 葉酸7分岐修飾βシクロデキストリン／ドキシソルビシン結合体による
薬剤耐性がん細胞株に対する有用性

□演 B

○竹内 堂朗¹⁾、水迫 英己¹⁾、田上 辰秋¹⁾、服部 憲治郎²⁾、尾関 哲也¹⁾

¹⁾名古屋市立大学 大学院薬学研究科 薬物送達学分野、²⁾ナノデックス株式会社

25-5-15 肺マクロファージに効率的に薬物送達するための高水溶性薬物／
界面活性剤ナノ粒子含有マイクロ粒子の開発

□演 B

○前田 了¹⁾、伊藤 竜也¹⁾、田上 辰秋¹⁾、瀧井 猛将²⁾、小野寄 菊夫²⁾、尾関 哲也¹⁾

¹⁾名古屋市立大学 大学院薬学研究科 薬物送達学分野、

²⁾名古屋市立大学 大学院薬学研究科 生体防御機能学分野

25-5-16 ロチゴチン貼付剤の新しい試み(1)
一薬物動態の異なる経口製剤からの切り替え方法の検討一

□演 B

○野元 正弘¹⁾、Kim JM²⁾、Chung SJ³⁾、Bauer L⁴⁾、

The Asia Pacific Rotigotine Study Group

¹⁾愛媛大学 医学系研究科 病態治療内科、

²⁾Seoul National University Bundang Hospital, Department of Neurology、

³⁾Asan Medical Center, Department of Neurology、

⁴⁾UCB Biosciences GmbH, Department of Clinical Research and Development

25-5-17 ロチゴチン貼付剤の新しい試み(2)
一薬物動態の異なる経口製剤との併用療法の検討一

□演 B

○野元 正弘¹⁾、Kim JM²⁾、Chung SJ³⁾、Bauer L⁴⁾、

The Asia Oceania Rotigotine Study Group

¹⁾愛媛大学 医学系研究科 病態治療内科、

²⁾Seoul National University Bundang Hospital, Department of Neurology、

³⁾Asan Medical Center, Department of Neurology、

⁴⁾UCB Biosciences GmbH, Department of Clinical Research and Development

DDS 11

13:30 ~ 14:31 第5会場 [展示場702・703・704]

座長：根岸 洋一（東京薬科大学 薬学部）

25-5-18 細胞内崩壊性を有する中性ナノ粒子を用いた肝臓への長期発現型遺伝子デリバリー

○秋田 英万¹⁾、鶴川 真美¹⁾、林 泰弘¹⁾、石破 諒平¹⁾、丹下 耕太²⁾、新井 将也²⁾、
久保 和弘²⁾、樋口 ゆり子³⁾、清水 一憲⁴⁾、小西 聡⁴⁾、橋田 充³⁾、原島 秀吉¹⁾

¹⁾北海道大学大学院 薬学研究院 薬剤分子設計学、²⁾日油株式会社、

³⁾京都大学 大学院薬学研究科 薬品動態制御学、⁴⁾立命館大学 理工学部 マイクロ機会システム工学科

25-5-19 オートファジー細胞死を誘導する葉酸修飾メチル-β-シクロデキストリンの
抗腫瘍活性評価

○本山 敬一、小野寺 理沙子、岡松 文香、東 大志、有馬 英俊

熊本大学 大学院生命科学研究部 製剤設計学分野

25-5-20 腫瘍リンパ管の構築とリポソーム腫瘍送達に関連性

○清水 広介、中村 元気、池内 里美、岡島 亜衣、奥 直人

静岡県立大学 薬学部 医薬生命化学教室

25-5-22 Hepatic suction-based site-specific transfection in mice: improving naked plasmid
DNA transfer to the liver by optimization of suction conditions and device softness

□演 B

○張 光元¹⁾、清水 一憲^{2,3,4)}、川上 茂³⁾、小西 聡^{2,3,4)}、橋田 充^{2,5)}

¹⁾京都大学大学院 薬学研究科 薬品動態制御学分野、²⁾京都大・薬、³⁾立命館大・R-GIRO、

⁴⁾立命館大・理工、⁵⁾京都大・物質-細胞統合システム拠点

医療薬学 4

14:31 ~ 15:24 第5会場 [展示場702・703・704]

座長：並木 徳之（静岡県立大学）

25-5-23 味覚センサを用いた酸性医薬品の苦味評価

○吉田 都、原口 珠実、櫛川 舞、内田 享弘

武庫川女子大学 薬学部 薬学科

25-5-24 患者指向の新剤形ゼリーキット剤 (GT剤) の新薬およびOTC医薬品への適用

○盛本 修司¹⁾、于 琳²⁾、孟 媛²⁾、木村 絵理子²⁾、山口 好彦²⁾、野崎 雅男²⁾、作間 豊²⁾

¹⁾株式会社モリモト医薬 本社、²⁾株式会社モリモト医薬 開発部

25-5-25 同一有効成分含有の口腔内崩壊錠の崩壊性に関する製品間比較

○村山 信浩、佐野 英里子、佐藤 佑梨、小林 万里子、小林 広典、倉田 なおみ、
中村 明弘

昭和大学 薬学部

25-5-26 浸透圧性下剤と大腸刺激性下剤を併用しても瀉下作用は増強しない

□演 B

○五十嵐 信智、今 理紗子、三村 綾子、飯笹 朋彦、名古屋 智香、石井 敬、戸田 雄大、
落合 和、杉山 清

星薬科大学 薬動学教室

25-5-27 クルクミンと血清アルブミンの相互作用と抗酸化活性への影響

○佐藤 弘樹¹⁾、異島 優^{1,2)}、渡邊 博志^{1,2)}、山崎 啓之³⁾、安楽 誠³⁾、小田切 優樹^{3,4)}、丸山 徹^{1,2)}

¹⁾熊本大学大学院 薬学教育部 医療薬剤学研究室、²⁾熊本大学 薬学部 育薬フロンティアセンター、³⁾崇城大学 薬学部、⁴⁾崇城大学 DDS研究所

25-5-28 インフルエンザ肺障害に対するニューキノロン系抗菌薬の有効性評価

□演 B

○榎木 裕紀¹⁾、田中 遼大¹⁾、宮本 洋平¹⁾、異島 優¹⁾、渡邊 博志^{1,2)}、佐藤 圭創³⁾、小田切 優樹^{4,5)}、丸山 徹^{1,2)}

¹⁾熊本大学大学院 薬学教育部 薬剤学研究室、²⁾熊本大学 薬学部 育薬フロンティアセンター、³⁾九州保健福祉大学 薬学部 臨床生化学研究室、⁴⁾崇城大学 薬学部、⁵⁾崇城大学 DDS研究所

25-5-29 リゾビスホスファチジン酸によるエンドソーム内コレステロールの調節

□演 B

○松尾 浩民

就実大学 薬学部 薬学科

25-5-30 黄斑色素成分ルテインのヒト網膜上皮細胞内への取り込み機構の解明

□演 B

○佐藤 夕紀、近藤 有、武隈 洋、菅原 満

北海道大学大学院 薬学研究院

25-5-31 ミトコンドリアの毒性感受性決定因子としてのミトコンドリア内GSH量の検討

□演 B

○白川 真帆¹⁾、関根 秀一²⁾、伊藤 晃成²⁾、堀江 利治²⁾

¹⁾千葉大学薬学部 生物薬剤学研究室、²⁾千葉大学大学院 薬学研究院 生物薬剤学研究室

25-5-32 マウスの肝再生過程における薬物代謝酵素Cytochrome P450の機能解析

□演 B

○山本 裕果、高橋 佑介、涌井 希美、深谷 将司、岩崎 弘、三木 峻介、五十嵐 信智、落合 和、杉山 清

星薬科大学 薬動学教室

25-5-33 マウスES細胞の肝芽細胞への分化過程におけるCYP2r1およびCYP26a1の役割

□演 B

○落合 和、廣瀬 紹代、深谷 将司、岩崎 弘、高橋 あゆみ、高橋 佑介、涌井 希美、山本 裕果、三木 峻介、楠 欣己、今 理紗子、五十嵐 信智、杉山 清

星薬科大学 薬動学教室

吸収・分布 4

9:00 ~ 9:55 第6会場 [展示場 802・803・804]

座長：藤田 卓也 (立命館大学 薬学部)

25-6-01 フェンタニル経皮吸収型製剤の薬物動態に対する肥満の影響

○崔 吉道¹⁾、がけ 晋太郎²⁾、眞田 寛子²⁾、杉本 奈津美²⁾、水谷 友香²⁾、高林 真貴子¹⁾、
澤本 一樹¹⁾、宮本 謙一¹⁾

¹⁾金沢大学 附属病院 薬剤部、²⁾金沢大学 医薬保健研究域 薬学類

25-6-02 吸収促進剤による皮膚バリア機能とNSAIDs皮膚透過性の関係

□演 B

○小林 裕明¹⁾、篠原 秀法²⁾、金箱 眞²⁾、中尾 裕史²⁾、奥村 睦男²⁾、稲木 敏男³⁾

¹⁾興和株式会社 富士研究所 外用製剤研究部、²⁾興和株式会社 富士研究所、³⁾興和株式会社 研究本部

25-6-03 細胞内Ca²⁺の変化によるTight Junction機能への影響

□演 B

○丸山 尚子、小泉 直也、藤井 まき子、渡辺 善照

昭和薬科大学 薬剤学研究室

25-6-04 機能性ナノゲルを用いた難吸収性薬物のCaco-2単層細胞膜透過性の改善とその透過促進機構の解析

□演 B

○田所 修平¹⁾、鈴木 克彦¹⁾、堀川 隆文¹⁾、高崎 寛子¹⁾、岩貞 有紀¹⁾、下田 麻子²⁾、
澤田 晋一²⁾、勝見 英正¹⁾、坂根 稔康¹⁾、秋吉 一成²⁾、山本 昌¹⁾

¹⁾京都薬科大学 薬学部 薬学科、²⁾京都大学 工学研究科 高分子化学専攻

25-6-05 カルボキシルエステラーゼ阻害剤処理Caco-2細胞およびCaco-2クローンによるプロドラッグの小腸吸収性の評価

□演 B

○黒川 敬介、迫 沙央理、大浦 華代子、今井 輝子

熊本大学 薬学部 薬物送達学分野

25-6-06 自己乳化型薬物送達システム製剤によるディオスゲニンの経口バイオアベイラビリティ向上

□演 B

○大川原 正喜、徳留 嘉寛、藤堂 浩明、杉林 堅次、橋本 フミ恵

城西大学 薬学部

吸収・分布 5

9:55 ~ 10:49 第6会場 [展示場 802・803・804]

座長：檜垣 和孝（岡山大学大学院 医歯薬学総合研究科）

- 25-6-07 潰瘍性大腸炎ラットの腸管吸収および肝機能に対する必須不飽和脂肪酸の影響
佐賀 綾奈¹⁾、岡部 真由子¹⁾、板垣 美保¹⁾、青川 歩実¹⁾、渋谷 亜由美¹⁾、山口 聡¹⁾、
伊藤 邦郎¹⁾、瀧沢 裕輔²⁾、林 正弘³⁾、○富田 幹雄¹⁾
¹⁾東北薬科大学・薬物動態学教室、²⁾東京薬科大学・薬学部、³⁾高崎健康福祉大学・薬学部
- 25-6-08 Absorption enhancing mechanisms of Gemini surfactants on the intestinal absorption
of poorly absorbable drugs in rats
○Tammam Alama, Hidemasa Katsumi, Toshiyasu Sakane, Akira Yamamoto
Department of Biopharmaceutics, Kyoto Pharmaceutical University
- 25-6-09 *In silico*によるヒト消化管吸収率の定量的予測モデルの開発
□演B ○小橋 章子¹⁾、Jose Martin Ciloy¹⁾、松下 まゆみ¹⁾、伊藤 清美²⁾、前田 和哉³⁾
¹⁾株式会社富士通九州システムズ、²⁾武蔵野大学 薬学部、³⁾東京大学大学院 薬学系研究科
- 25-6-10 Fetus uptake index法を用いたヌクレオシドおよびヌクレオシド系薬物のラット胎盤
透過性の評価
□演B ○佐野 雄一郎、西村 友宏、登美 齊俊、中島 恵美
慶應義塾大学 薬学部 薬剤学講座
- 25-6-11 Fetus uptake index法を用いた生理活性物質のラット胎盤透過性評価
□演B ○小澤 英輝、西村 友宏、勝部 彬、登美 齊俊、中島 恵美
慶應義塾大学 薬学部 薬剤学講座

吸収・分布 6

10:49 ~ 11:49 第6会場 [展示場 802・803・804]

座長：楠原 洋之（東京大学大学院 薬学系研究科）

- 25-6-12 胎盤ABCG2プロモーター領域のDNAメチル化率と基質薬物暴露の影響
○登美 齊俊、小田 憲司、西村 友宏、中島 恵美
慶應義塾大学 薬学部 薬剤学講座
- 25-6-13 標的プロテオミクスに基づくヘミチャンネルファミリーの生体内定量的分布と機能
○立川 正憲¹⁾、金子 洋介¹⁾、内田 康雄¹⁾、大槻 純男²⁾、寺崎 哲也¹⁾
¹⁾東北大学大学院 薬学研究科 薬物送達学分野、²⁾熊本大学大学院 生命科学部 薬学微生物学分野
- 25-6-14 ヒポタウリンの胎盤での生理的濃度維持における細胞膜輸送の寄与および
活性酸素除去作用
○西村 友宏、杉田 友紀、Mariam Duereh、登美 齊俊、中島 恵美
慶應義塾大学 薬学部 薬剤学講座
- 25-6-15 Inhibition of CYP2C19 and CYP3A4 by Omeprazole Metabolites and
Their Contribution to Drug-Drug Interactions
○Yoshiyuki Shirasaka, Jennifer Sager, Justin Lutz, Connie Davis and
Nina Isoherranen
Department of Pharmaceutics, School of Pharmacy, University of Washington

吸収・分布 7

13:30 ~ 14:15 第6会場 [展示場802・803・804]

座長：湯浅 博昭（名古屋市立大学大学院 薬学研究科 薬物動態制御学分野）

25-6-16 肝臓内非結合型薬物濃度を見積もるための簡便なin vitro実験法の提案

○杉山 雄一¹⁾、池尻 和明²⁾、前田 和哉²⁾、楠原 洋之²⁾

¹⁾理化学研究所 イノベーション推進センター 杉山特別研究室、

²⁾東京大学大学院 薬学系研究科 分子薬物動態学教室

25-6-17 骨粗鬆症治療薬Teriparatideの副作用メカニズム解明のためのPositron Emission Tomography (PET) 有用性評価

○新垣 友隆¹⁾、片山 由美子¹⁾、岡内 隆¹⁾、林中 恵美¹⁾、和田 康弘¹⁾、加藤 直人²⁾、黒田 龍彦²⁾、崔 翼龍¹⁾、渡辺 恭良¹⁾

¹⁾理化学研究所 ライフサイエンス技術基盤研究センター、²⁾旭化成ファーマ(株)

25-6-18 カチオン性・両親媒性薬物(CAD)の肝細胞への取り込み機構：能動輸送モデルによる解析

○伊賀 勝美、金谷 知美、奥保 朱加、本保 亜希乃、喜里山 暁子

同志社女子大学 薬学部

代謝・排泄 3

14:15 ~ 15:00 第6会場 [展示場802・803・804]

座長：井上 勝央（東京薬科大学 薬学部）

25-6-19 肝毛細胆管側膜に発現するABCトランスポーターの細胞内ソーティング制御機構の解析

○林 久允¹⁾、相田 健佑¹⁾、稲村 香央里²⁾、水野 忠快¹⁾、杉山 雄一²⁾、楠原 洋之¹⁾

¹⁾東京大学 大学院薬学系研究科 分子薬物動態学教室、²⁾理化学研究所 杉山特別研究室

25-6-20 腎特異的トランスポーターSodium-Phosphate Transporter 4 (NPT4/SLC17A3)の機能解析

○楠原 洋之¹⁾、横地 美優¹⁾、安西 尚彦²⁾、Promsuk Jutabha²⁾、伊藤 澄人¹⁾、杉山 雄一³⁾

¹⁾東京大学大学院 薬学系研究科 分子薬物動態学教室、²⁾獨協医科大学医学部 薬理学講座、

³⁾理化学研究所 杉山特別研究室

25-6-21 多剤耐性獲得におけるMRP2/PDZK1複合体の関与

○関根 秀一、長里 美希、伊崎 彩、日比野 翔、伊藤 晃成、堀江 利治

千葉大学大学院 薬学研究院 生物薬剤学研究室

25-6-22 がん細胞型OATP1B3の機能解析およびエピジェネティクス解析

○今井 寛己^{1,2)}、菊地 良太¹⁾、楠原 洋之¹⁾、直井 壯太郎¹⁾、鶴谷 有理¹⁾、西田 翔³⁾、杉山 雄一⁴⁾

¹⁾東京大学大学院 薬学系研究科、²⁾大日本住友製薬株式会社 薬物動態研究所、

³⁾東京大学大学院 農学生命科学研究科、⁴⁾理化学研究所 杉山特別研究室

25-6-23 尿毒症物質p-クレジル硫酸の腎排泄過程におけるhOATsの関与

□演B

○坂口 義明¹⁾、渡邊 博志^{2,3)}、宮本 洋平²⁾、異島 優^{2,3)}、金子 健一⁴⁾、岩田 宏⁴⁾、小田切 優樹^{5,6)}、丸山 徹^{2,3)}

¹⁾熊本大学 薬学部 薬剤学分野、²⁾熊本大学大学院 薬学教育部 薬剤学分野、

³⁾熊本大学 薬学部 育薬フロンティアセンター、⁴⁾三菱化学メディエンス 分析代謝研究部、

⁵⁾崇城大学 薬学部、⁶⁾崇城大学 DDS研究所

25-6-24 水浸拘束ストレスマウスにおける肝薬物代謝酵素活性とタンパク発現の変動

□演B

○上田 ゆかり¹⁾、辻本 正浩¹⁾、阿部 未沙¹⁾、長谷目 香苗¹⁾、櫻井 栄一¹⁾、櫻井 映子²⁾

¹⁾徳島文理大学 薬学部・薬、²⁾いわき明星大学 薬学部

25-6-25 Pregnane X receptor (PXR) のスプライシングバリエントによる薬物代謝酵素 CytochromeP450の発現制御解析

□演B

○三木 峻介、落合 和、五十嵐 信智、杉山 清

星薬科大学 薬動学教室

25-6-26 21-Alkoxy-11-dehydrocorticosteroneの合成と11β-hydroxysteroid dehydrogenase 1 (11β-HSD 1)阻害活性

□演B

○山口 聡、松永 育子、伊藤 邦郎、富田 幹雄

東北薬科大学 薬物動態学教室

25-6-27 培養腎上皮細胞におけるゲンタマイシン取り込みに及ぼすガドリニウムの影響

□演B

○田邊 敬明¹⁾、永井 純也²⁾、澤田 健史¹⁾、湯元 良子²⁾、高野 幹久²⁾

¹⁾広島大学大学院 医歯薬保健学研究科、²⁾広島大学大学院 医歯薬保健学研究院